

| | 部(支所)長 | 課長 | 担当 |
|--------|--------|----|----|
| 回 覧 | | | |

水稲育苗箱処理剤について

皆様お世話になっております。寒さも和らぎ暖かい春の陽気が心地よい季節となってまいりましたがいかがお過ごしでしょうか？

今回は水稲育苗箱施薬剤についてまとめております。育苗箱処理剤を上手に使用し、本田への病害虫の持ち込みを防ぎ、安定した収量、品質への第一歩を踏み出しましょう。

～育苗箱処理剤の動向～

水稲育苗箱処理剤は、防除適期を逃さず確実な防除が可能であり、長期残効性を有する剤が多いため、省力性と効果の安定性が評価されており、水稲を栽培する上で箱処理剤での病害虫防除は欠かせないものとなっています。近年では、多くの害虫・病害への効果、長い残効性をもたせるような開発がされており、新規の有効成分だけでなく、製剤や混合剤においても色々な工夫がなされています。病害虫の発生状況は毎年異なっており、現場の問題に対応した新たな剤が登場しています。

～箱処理剤の基本的な使用方法～

箱処理剤（50g/箱）の例：現在の主流



1. 露の払い落とし

2-A. 計量カップ処理

2-B. 散粒器処理

○田んぼに入る必要がなく、小面積に簡単に処理できる。（省力防除）

○播種時処理への適用拡大が進められてきている。



3. 苗に付着した薬剤の払い落とし

4. 軽く散水し薬剤を育苗土表面に落ち着かせる

私たちJAグループは“無登録農薬”は扱いません！

～播種同時処理技術について～

最も多忙な田植え時期に育苗箱に薬剤を処理することは農家にとっては負担の大きい作業です。そこで、箱処理剤の省力的な処理方法の一つとして播種同時処理があります。以下に、播種同時処理のメリット、注意点などをまとめております。

○メリット

- 多忙な田植えの時期に箱処理剤を散布する手間がかからない。
- 均一な散布ができる。
- ▶ 特にいもち病防除においては、散布ムラが発生源となりうるため均一な散布が不可欠であり、播種同時処理が有益となる。

○注意点

- 処理できる時期が異なるため、初めに適用内容をラベル等で確認する。
(播種時覆土前に処理するもの、床土混和できるものなどがある。)
- 薬剤を処理した苗をハウス等で育苗する場合、散布した農薬が育苗時の土壤にしみこまないよう注意する。
- 特に、水稻育苗後のハウスで他の作物を栽培する場合には、後から栽培した作物に影響することがあるので、育苗箱の下に不浸透性のビニールシートを敷くなどの対策を講じる。
- 播種同時処理は薬害発生の懸念から安全性の高い有効成分の組み合わせや溶出コントロール等の製剤技術を必要とするため、使用できる薬剤が限られている。



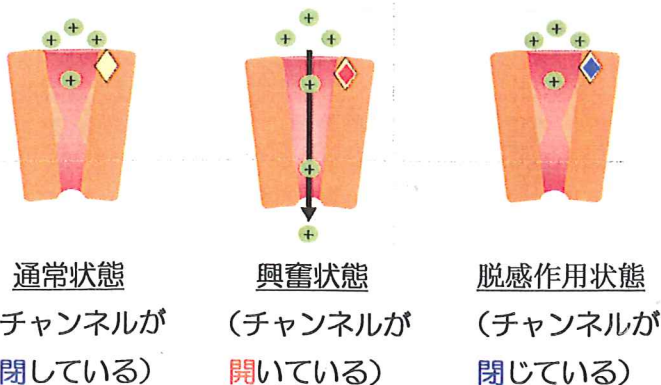
図1 パラット
(播種時同時処理機)

～新規有効成分について～

○ピラキサルト (トリフルメゾピリム)

【成分の作用機作・特長】

1. 優れた防除効果と残効性！
既存の有効成分に抵抗性を持つ3種類のウンカにも高い活性があり、効果が長時間続く。
2. 新規の作用機作を持つメソイオン系殺虫剤
IRACの分類で**グループ4の新サブグループ4Eに分類されている唯一の成分。**
3. 速やかな効果発現
ピラキサルトは既存の殺虫成分と比較して約1.5倍～6倍早く、トビイロウンカに殺虫効果を示すことが確認されている。
4. イネ、環境への安全性
ピラキサルトはイネへの安全性が高いので苗の生育を妨げることなく育苗箱施用ができる。移植当日処理はもちろん、播種前、播種時にも使用可能。



- アセチルコリン受容体に作用
- 従来のネオニコチノイド系殺虫剤は昆虫の神経の異常興奮を引き起こす。一方で、トリフルメゾピリムは阻害的に作用し、**脱感作用状態**を引き起こす。
- ネオニコチノイド系殺虫剤抵抗性の一因である解毒酵素はトリフルメゾピリムに活性を示さない。

～新規箱処理剤のご紹介～

○アンコール箱粒剤

取扱メーカー：クミアイ化学(株)

【製品概要・特長】

1. **ウンカ類に卓効を示す新規有効成分ピラキサルトを配合！**
2. リナキシピルにより初期害虫、チョウ目に高い効果を示す。
3. 移植初期からいもち病の稲体への侵入を強力に阻害する。
 ▶ トリシクラゾール（ビーム）がいもち病菌のメラニン生合成を阻害。
 また、いもち病菌の孢子形成の抑制や孢子そのものの病原力の低下にも強い作用を示す。
4. 移植3日前～移植当日で使用可能。
5. 2混剤（殺虫剤成分のみ）でゼクサロンパディート、4混剤（紋枯病にも登録がある）でフルスロツトル箱粒剤がある。



図2 アンコール箱粒剤

○防人箱粒剤

取扱メーカー：協友アグリ(株)

【製品概要・特長】

1. **ウンカ類に卓効を示す新規有効成分ピラキサルトを配合！**
2. クロラントラニリプロールにより初期害虫、チョウ目害虫への長期残効が期待でき、既存薬剤に効果が低下した害虫にも高い効果を示す。
3. いもち病に優れた効果を示し、耐性菌発生リスクが低いイソチアニル（スタウト、ルーチン）を配合。
4. **播種時～移植時まで使用可能！**
 ▶ **播種同時処理が可能**
5. 4混剤（紋枯病にも登録がある）で箱維新粒剤がある。



図3 防人箱粒剤

○ビルダーフェルテラゼクサロン粒剤

取扱メーカー：北興化学工業(株)

【製品概要・特長】

1. **ウンカ類に卓効を示す新規有効成分ピラキサルトを配合！**
2. フェルテラがチョウ目害虫・初期害虫に安定した効果を示す。
 既存剤抵抗性害虫に対しても長期間高い効果を発揮する。
3. プロベナゾール（ビルダー）により植物の防御機構を活性化させ、卓越した効果を発揮するPDA（植物防御機構活性化剤）によりいもち病を防除。
4. 緑化期～移植当日で使用可能。
5. 2混剤（殺虫剤成分のみ）でフェルテラゼクサロン箱粒剤、4混剤（紋枯病にも登録がある）でスクラム箱粒剤がある。



図4 ビルダーフェルテラ
ゼクサロン粒剤

～ラウンドノズル ULV5 のご紹介～

○ラウンドノズル ULV5 (動力用)

【製品の概要】

ラウンドアップマックスロード専用として新開発！

「ツインノズル」と専用カバーの「ツインウィング」により理想的な粒子径で安定した効果と飛散低減の両立を実現。

【製品の特長】

| | |
|---|---|
| <p>背負う重量 約1/10</p> <p>従来の10a散布装置に比べ重量が約1/10に軽量化。作業の負担が軽減。</p> <p>従来の10a散布装置は約14kg</p> <p>10a散布の重量はわずか 14kg</p> <p>軽量化により、約14kgから約1.4kgまで軽量化を実現しました。</p> | <p>散布面積 約20倍</p> <p>従来の10a散布装置は約10a</p> <p>水量10ℓで、散布できる面積は 広大な20a</p> <p>同じ水量でも従来の散布装置より約10aの面積を、従来の散布装置10aの散布面積の20倍の面積を散布できます。</p> |
| <p>給水回数 1/5</p> <p>従来の10a散布装置は約10a</p> <p>10a散布する際の給水</p> <p>5ℓ/10aの場合 20ℓタンクに1/4 1回の給水</p> <p>100ℓ/10aの場合 20ℓタンクで5回も給水</p> <p>作業の手間が 省ける</p> | <p>散布時間 約半分</p> <p>従来の10a散布装置は約10a</p> <p>10aあたりの散布時間</p> <p>ULV5 31分/10a</p> <p>従来のノズル 58分/10a</p> <p>散布時間は 約半分</p> <p>散布時間が速い</p> |



図5 ラウンドノズル ULV5ボックスセット



図6 ラウンドノズル ULV5

※現在、かんきつでの登録はありません。製品の登録内容をよく読み使用して下さるよう、周知・徹底の程よろしくお願ひします。

※ラウンドアップマックスロードの使用薬量は今まで通り 500～1000ml です。

引用：日産化学株式会社 “ラウンドノズル ULV5 製品チラシ”

* 4月号に記載されている内容はJA全農ながさきのホームページに掲載されています。

JA全農ながさきホームページURL：http://www.ns.zennoh.or.jp

JAグループ「安全防除運動」展開中

- ◎**農産物の安全**……今、消費者がもっとも願っている「食の安全」。それは私たち生産者の願いでもあります。きちんとした農薬を選び、正しく使って、日誌に記録を残す。これを続けることが、消費者に信頼される農産物づくりにつながります。
 - ・使うのは、もちろん登録農薬！
 - ・安全使用・事故防止へ、ラベル確認を習慣に！
 - ・使用後も、防除日誌で“安全証明”
- ◎**環境の安全**……土や水といった自然の恵みを利用して営まれている農業。皆さんが守り続けてきた大切な田畑を、次の世代に残すためにも、自然環境に十分配慮した農薬散布を心がけましょう。
 - ・必要量だけ希釈し、使い切る。空容器は適正処理を！
 - ・水稲除草剤の散布後は、圃場外への流出防止策を！
- ◎**農家の安全**……軽装備による散布中の事故や子供の誤飲事故が増えています。いくら周辺の環境に配慮しても自身の健康を害しては何にもなりませんし、周辺住民との信頼関係を築くためにも農薬の保管管理にはいっそう注意したいものです。
 - ・暑さに負けるな。完全防備！
 - ・使用後は“薬の戸締り”万全に！

散布するときは、マスク、メガネ、手袋をきちんと、つけましょう。



安全使用基準を守りましょう